

第 53 回子ども・子育て会議 意見書

全日本私立幼稚園 PTA 連合会
副会長 月本 喜久

コロナ渦の中で幼稚園に通えない期間が続き、家庭内だけの子育て環境の貧しさと難しさを身をもって実感し、生活や育児にストレスなどを感じていた家庭が多くあったと思います。

また幼稚園が始まって運動会や遠足などの行事や活動に対して制約があり、子どもたちや親にとって当たり前であったものがなくなるということも経験しました。

そして、今は幼稚園など教育環境の意義と重要性を改めて感じるようになりました。

子育て支援の施策が待機児童の解消という考えに偏らず、子どもがより豊かに育つための質を考えての議論も掘り下げて交わしていただくことを切望します。そしてすべての子育て家庭の支援を豊かにしていくものであることを強く望みます。

就労の有無にかかわらず、すべての母親は心にゆとりをもって子育てができ、豊かな教育環境を子どもに与えたいと思っているはずで、そして自分自身のライフワークや仕事と子育ての両立を願っています。

新型コロナ対策を今後更に充実させていただき、安全で安心できる施設に我が子を通わせることができるよう、更なる教育環境充実のための支援を推進していただきますようお願いいたします。

以 上